

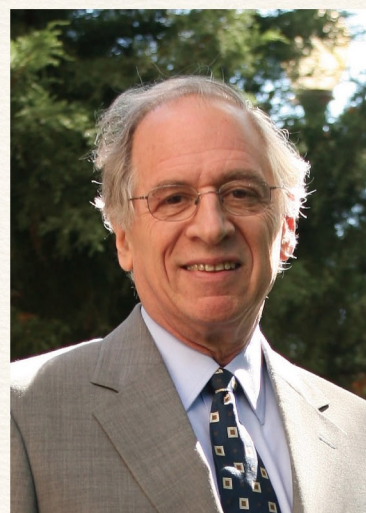
文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」採択記念公開講演会

ジェラルド・カーティス (コロンビア大学教授)

変動する東アジア情勢と 日米関係

文部科学省平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援」に立教大学の構想「グローバルリベラルアーツ×リーダーシップ教育×自己変革力ー世界で際立つ大学への改革ー」が採択されました。

それを記念して、現代日本政治、日米関係の専門家であるジェラルド・カーティス氏をお招きし、グローバル社会において求められる人物像、日本の大学、高等教育の在り方について講演していただきます。



ジェラルド・カーティス
(Gerald L. Curtis)

1940年ニューヨーク生まれ。1968年以來コロンビア大学で教鞭をとり、現在同大学政治学部教授、東京財団特別研究員。元コロンビア大学東アジア研究所長。大平正芳記念賞、中日新聞特別功労賞、国際交流基金賞、旭日重光章を受賞。『政治と秋刀魚ー日本と暮らして四五年』『代議士の誕生』『日本型政治の本質ー自民党支配の民主主義』『日本の政治をどう見るか』『永田町政治の興亡』など日本政治、日米関係、米国のアジア政策についての著書多数。

2014年12月16日(火)

入場無料
申込不要

開場／17:50 開演／18:20

会場／立教大学池袋キャンパス14号館 D201教室

東京都豊島区西池袋 3-34-1

■ JR各線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、東武東上線、西武池袋線 池袋駅西口より徒歩約7分

■ 東京メトロ有楽町線・副都心線 要町駅6番出口より徒歩約6分

Top Global University Project

プログラム〔使用言語／日本語〕

18:20～18:50

あいさつ

「立教大学におけるスーパーグローバル大学
創成支援の取り組み」

吉岡知哉(立教大学総長)

18:50～19:50

講演

「変動する東アジア情勢と日米関係」

ジェラルド・カーティス氏(コロンビア大学教授)

19:50～20:10

質疑応答



立教大学

お問い合わせ先:立教学院企画部広報課
TEL.03-3985-2202

www.rikkyo.ac.jp





立教大学は「スーパーグローバル大学創成支援」に採択されました

グローバル
リベラルアーツ
×
リーダーシップ教育
×
自己変革力

— 世界で際立つ
大学への改革 —

文部科学省平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援(タイプB:グローバル化牽引型)」に本学の構想「グローバルリベラルアーツ×リーダーシップ教育×自己変革力 —世界で際立つ大学への改革—」が採択されました。

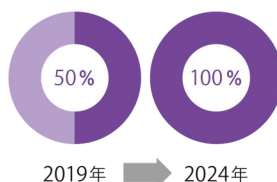
「スーパーグローバル大学創成支援」は、徹底した国際化と大学改革を断行する大学を重点支援することにより、日本の高等教育の国際競争力を強化することを目的として、今年度から実施するものです。

今回本学が申請した「タイプB:グローバル化牽引型」には93校の応募があり、24校が採択されました。このうち私立大学は12校です。

今後は、本学の教職員が一丸となって構想実現に向けて取り組んでいきます。

本構想では、(1)「カリキュラム」の改革、(2)「学生の意識」の改革、(3)「ガバナンス」の改革という3つの取り組みを、有機的・戦略的に関連付けて実行します。具体的な方策としては、2014年5月に公表した国際化戦略「Rikkyo Global 24」に示した24の方策を基盤として、140年に及ぶリベラルアーツ教育や先進的なリーダーシップ教育といったオンリーワンの取り組みをさらに改良・推進します。これにより、本学は10年後の2024年までに、全学生が在学中に一度は海外を経験するとともに、2,000人を超える留学生が在籍することを目指します。

学生海外派遣率



留学生受入数



本構想
の目的

日本の大学の国際化を牽引する 創造性と展開性とを備えた 自己変革力のある大学を目指す

- **オンリーワンの取り組みをさらに改良・推進**
創立から140年に及ぶリベラルアーツ教育、先進的なリーダーシップ教育
- **世界水準の教育システムの構築**
欧米のリベラルアーツ大学とのネットワークと対話



「カリキュラム」の改革

本構想におけるカリキュラム改革の具体的な柱は、(1)立教大学学士課程統合カリキュラム、(2)グローバル教養副専攻、(3)グローバルリベラルアーツプログラム (GLAP)、(4)「新しい」リーダーシップ教育、(5)国際連携大学院プログラムの5つです。詳細は今後、本学のWebサイト等で公表していきます。

「学生の意識」の改革

サマープログラム等の正課科目を通じた海外体験への動機付け、グローバルラウンジを活用した外国人留学生との交流、正課外活動でのリーダーシップ教育など、学生の自主性を育みながら世界に視野を広げる環境を整備していきます。

「ガバナンス」の改革

本学のガバナンス改革を、「カリキュラム」の改革および「学生の意識」の改革と相互に関連付けることで、学生・教職員の流動性を最大化し、立教大学の国際通用性および国際競争力を向上させます。



本構想に基づく具体的なプログラム・施策は、今後継続的に情報発信していきます。

「グローバルリベラルアーツ×リーダーシップ教育×自己変革力 —世界で際立つ大学への改革—」の詳細

<http://www.rikkyo.ac.jp/news/2014/09/15092/>



「Rikkyo Global 24」の詳細

<http://www.rikkyo.ac.jp/global24/>

